

各 位

会社名 イーピーエス株式会社 代表者名 代表取締役社長 厳 浩 (東証一部 コード番号:4282) 問合せ先 常務取締役 神宮 孝一 電話番号 03-5684-7797 (代表)

当社連結子会社による連結孫会社化に関するお知らせ (開示事項の経過)

当社(本社:東京都文京区、資本金:1,875 百万円)は、平成20年4月25日にお知らせ致しました、当社の連結子会社であるオーライソフトウェア株式会社(本社:東京都千代田区、資本金:1億円以下「オーライソフト」といいます。)が青島恒遠天地軟件技術有限公司(本社:中国青島市、資本金:1百万人民元(約14百万円相当以下「青島恒遠天地」といいます。)の所有権を譲受と増資により、持分法適用関連会社から連結孫会社とすることになりましたので、下記のとおりお知らせ致します。

記

1. 譲受の目的

オーライソフトは、ITサービスの業務拡大を目的にオフショア開発の更なる強化を目指し、持分法適用関連会社である青島恒遠天地の所有権の譲受と増資を行って出資比率を 10.0%増額して 43.4%にすることにより、当社の連結孫会社とすることを決定いたしました。これにより、中国における既存事業の基盤強化と規模拡大をはかります。

2. 異動する連結孫会社の概要 (2008年12月31日現在)

(1) 商 号:青島恒遠天地軟件技術有限公司

(2) 所 在 地: 中国山東省青島市寧夏路 288 号 G5 楼 11 层

(3) 設立年月日: 平成13年5月14日

(4) 主な事業内容: ソフトウェア開発事業

(5) 決 算 期 : 12月31日(6) 従 業 員 数 : 100名程度

(7) 代 表 者:厳浩

青島恒遠天地は、人員約100名程度、中国青島市が推進しているソフトウエアパークにあり、中国の税制優遇策の一つであるハイテック企業の認定を受けており、ISO9001(品質管理標準)を取得しております。また、オーライソフトの協力会社として5年以上のオフショア開発の実績を持って

(参考) 青島恒遠天地軟件技術有限公司の最近事業年度における業績の動向 (2007年12月31日現在)

単位:百万円

		一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一
科目	2007年12月期	2008年12月期
売上	130	85
営業利益	73	1
資本金	14	14
純資産	114	101
総資産	133	125
配当総額	_	21

為替レート: 1元=14.30円(2009年3月31日付)

3. 異動の概略

オーライソフトは、平成21年5月1日付で、青島恒遠天地の3名の少数株主から当該公司の所有権の10.0%(総計)を譲受け、43.4%とし、同時に出資比率に応じた増資引受により当期下期から持分法適用関連会社から連結孫会社と致します。

(1) 所有権譲渡(譲受)の概要(2008年4月1日現在)

1) 譲渡人

① 氏 名 : 張 蘭英及び他2名

② 当社との関係 : 資本関係、人的関係、取引関係 該当事項なし

2) 所有権譲渡(譲受) における所有権の異動状況

	譲渡人	譲受人
	張 蘭英及び他2名	オーライソフト
異動前の所有権比率	66.60%	33. 40%
異動後の所有権比率	56.60%	43. 40%

3) 所有権譲渡(譲受)金額

譲受金額は、85.86万人民元(1,223万円相当)とし、青島恒遠天地の2008年12月31日時 点の純資産を基に評価して所有権の10.0%についての譲受金額を算出し決定いたしました。

(2) 増資引受に関する概要

青島恒遠天地軟件技術有限公司の2008年12月31日付の純資産を基にオーライソフト及びその他3名の所有権者が出資比率に応じて、以下の内容で増資致します。

青島恒遠天地軟件技術有限公司 增資前資本金 100万元 (1,430万円相当)

<増資内訳>

オーライソフト株式会社増資引受額54.2万元 (775万円相当)張 蘭英他2名増資引受額70.68万元 (1,011万円相当)

增資合計 124.88 万元 (1,785 万円)

青島恒遠天地軟件技術有限公司 增資後資本金 224.88万元 (3,215万円相当)

4. 増資を引受ける連結子会社の概要 (平成21年4月30日現在)

(1) 商 号 : オーライソフトウェア株式会社

(2) 所 在 地 : 東京都千代田区飯田橋4丁目8番13号

(3) 設立年月日: 平成13年1月18日

(4) 主な事業内容: ソフトウェア開発事業及びビジュアルコミニュケーション事業

(5) 決 算 期 : 9月30日
(6) 従 業 員 数 : 120名程度
(7) 資 本 金 の 額 : 1億円
(8) 代 表 者 : 厳 浩
(9) 発行済株式総数 : 2,000株

(10) 当社との関係: 資本関係 当社の85.95%子会社

: 人的関係 当社の代表取締役社長 厳浩が代表取締役を兼任

: 主な取引関係 システム開発業務等

5. 今後の見通し

これにより、更に両社間の取引基盤の強化、事業活動の効率化が図られ、収益性の向上が見込まれますが数値的な効果は現段階では明らかではありません。今後両社は提携効果の早期実現を図るべく全力を尽くし、業績へ重要な影響が予想される場合には確定した段階で適時発表する予定であります。

以上